

# 内容解説資料



## 中学校国語 1 伝え合う言葉

文部科学省検定済教科書 中学校国語科用 17 教出 国語 703



教育出版

# 次の時代に向けた「新しい言葉の学び」

さまざまな社会的な課題を見据えた

資質・能力の育成が求められる時代に対応して、  
新しい言葉の学びをひらきます。

## 1 主体的・対話的で深い学びを実現する

- ① 生徒が見通しをもつて、主体的・対話的に学習に取り組むことができる「学びナビ」を設けました。

- ② 生徒が自ら課題を発見し、深く考えるための「問い合わせ」を、SDGsの視点を取り入れて開発しました。

## 2 確かな言葉の力を身につけ、生かす

- 「言葉による見方・考え方」をはたらかせ、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」の習得と活用をとおして、国語力を向上させる工夫をしました。

### 物語と言葉

小川洋子



私が不思議に思うのは、物語は言葉で成り立っているのに、それに没頭している時、自分が無言の世界にいる気持ちになることです。登場人物たちと会話を交わしながら、同時に無言の安らかさに浸っているのです。

人はよく、「言葉にできないくらい感動した」と言います。

人間にとつて本当に大事な真実は、無言の中に潜んでいるのでしょうか。だからこそ私たちの傍らにはいつも、物語が寄り添ってくれているのです。

小川洋子（おがわ ようこ）

岡山県に生まれた。小説家。

一九九〇年、『妊娠カレンダー』で第一次芥川賞を受賞。二〇〇七年より現在まで、芥川賞選考委員を務める。作品に『博士の愛した数式』『ミーナの行進』『ことり』『約束された移動』などがある。本教科書3年生に『なぜ物語が必要なのか』を書き下ろし。

### 目次

次の時代に向けた「新しい言葉の学び」

新しい時代の国語学習を切り開く

教科書の構成と特色

1 主体的・対話的で深い学びを実現する

学びナビ

SDGs

2 確かな言葉の力を身につけ、生かす

読むこと（文学的文章・説明的文章）

伝統的な言語文化

話すこと・聞くこと／書くこと

メディアと表現

読書

語彙／情報の扱い

言葉・漢字／学びのチャレンジ

まなびリンク

言葉の自習室／教科横断

校種間の接続

表紙／学びのユニバーサル

デジタル教科書・デジタル教材

指導書・教材品

教育出版の国語教科書

言葉と向き合い、「学び」を生み出す

31

30

29

28

27

26

25

24

23

22

21

20

18

14

6

4

2

# 新しい時代の国語学習を切り開く

児玉忠

## ●国語の「学び方」を学ぶ

「国語ばかりの勉強あればじつのは、」とこの生徒たちの声に応えます。

## ●日本の「言葉と文化」を学ぶ

多様な言語活動をじねし、言葉の仕組みや日本語文化の魅力を学びます。

## ●現代の「地球規模的な課題」を学ぶ

国連の「SDGs(持続可能な開発目標)」を国語科の視点からじねく深く追究します。

### ○次期学習指導要領が目ざすもの

言語能力を育成する役割を担う国語科においては、「言葉による見方・考え方」をはたうかせ、「知識及び技能」(思考力、判断力、表現力等)(A話すこと・聞くこと、B書くこと、C読むこと)「学びに向かう力・人間性等」を「言語活動」をとおして育成する」とが求められます。

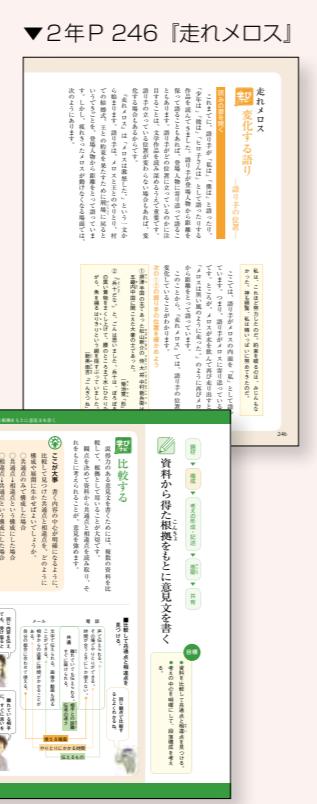
そのためには、必然性のある「言語活動」を単元に位置づけ、その背後に「言葉による見方・考え方」がしっかりと機能するように学習過程を構想すると重要です。

### ○教育出版が目ざす新しい時代に向けた教科書

#### 1 主体的・対話的で深い学びを実現する

##### ① 「学びナビ」で国語を自覚的に学ぶ

生徒たちが国語の「学び方」を自覚的に翻訳し活用できるように「学びナビ」と名付けた「ラム」を新たに開発し、教材の頭に位置づけました。「学びナビ」では、教材を生徒が自覚的に学ぶための「知識」と「方法」を具体的に示しています。



##### ② 「SDGs」から課題をじねく深く学ぶ

現代の課題である「SDGs(持続可能な開発目標)」を国語科の視点で捉えます。自ら問いをもち、考えを交流し、深い学びを実現するために、全学年に新たな教材を開発しました。



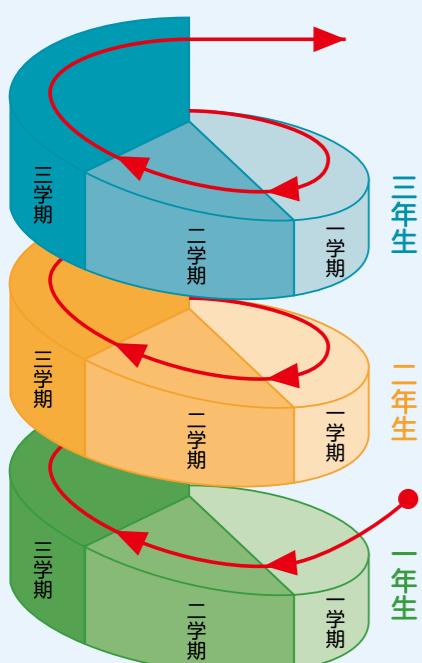
▲1年P 76『持続可能な未来を創るために——人の暮らし方を考える』

#### 2 確かな言葉の力を身につけ、生かす

「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」それぞれの内容を螺旋的、反復的に学習し、習得と活用をとおして、学習過程を明確にするための多様な教材を取り上げました。



▲1年P 180『調べた内容を聞く』



▲2年P 246『走れメロス』

▲1年P 41『資料から得た根拠をもとに意見文を書く』

#### 【資質・能力】

##### 学びに向かう力・人間性 等

学びを調整する力  
粘り強く取り組む力、等

##### 知識及び技能

言葉の特徴や使い方  
情報の扱い方  
我が国の言語文化

##### 思考力・判断力 ・表現力 等

A話すこと・聞くこと  
B書くこと  
C読むこと

#### 【国語の授業】

##### 言葉による見方・考え方 + 言語活動

(「主体的・対話的で深い学び」による授業改善)

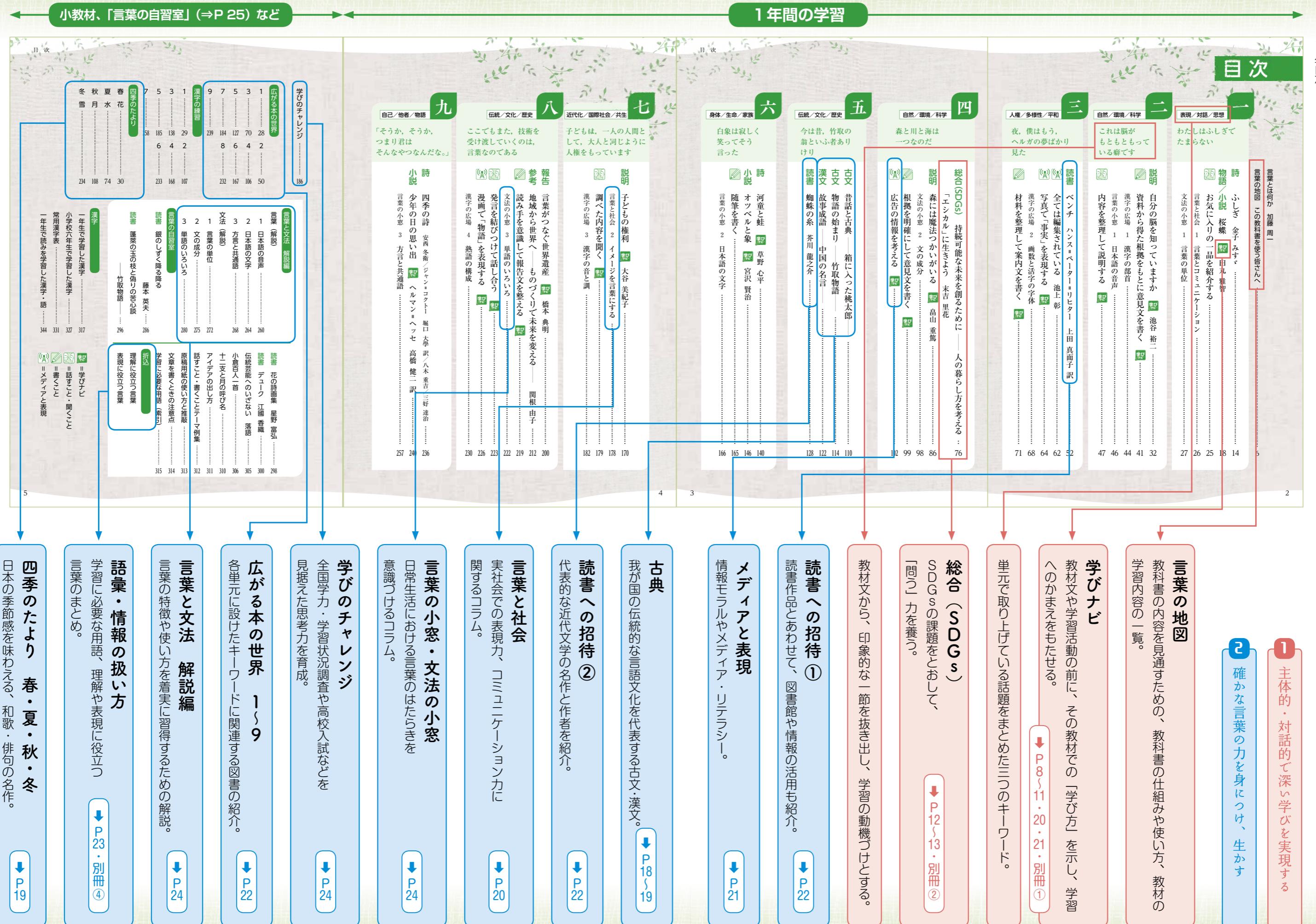


児玉忠 (こだまだだし)  
宮城教育大学教授

平成二十九年度告示「中学校  
学習指導要領 国語」学習指導  
要領等の改善に係る検討に必要  
な専門的作業等協力者。

# 教科書の構成と特色

各单元では、領域や指導事項に偏りがなじよつ、バランスよく教材を配置してます。



# 四季のたより 春・夏・秋・冬

P  
19

## 語彙・情報の扱い方

23  
別冊④

# 言葉と文法 解説編

P  
24

学びのチカラージ  
全国学力・学習状況調査や高校入試などを  
見据えた思考力を育成。

↓  
P  
22

**言葉の小窓・文法の小窓**  
田舎生活における言葉の世界。

2

**言葉と社会**  
実社会での表現力、コミュニケーション力に  
関するコラム。

↓  
P  
20

## 読書への招待②

↓  
P  
22

情報モニターやメディア・リテラシー。

P  
18  
S  
19

## 読書への招待①

読書作品とあわせて、図書館や情報の活用も紹介。

22

総合（SDGs）  
SDGsの課題をとおして  
「問う」力を養う。

୪୮

教材文や学習活動の前に、その教材での「学び方」を示し、学習へのかまえをもたせる。

↓ P 8 ~ 11 • 20 • 21 • 別冊①

o  $T_i$

# 言葉の地図

教科書の内容を見通すための、教科書の仕組みや使い方、教材の学習内容の一覧。

い方、教材

**2** 確かな言葉の力を身につけ、生かす

**1** 主体的・対話的で深い学びを実現す

生かす

# 学びナビ

(文学的文章・説明的文章)

「学びナビ」と「目標」で学習の見通しをもち、「振り返り」で自分の学びを確かなものにする

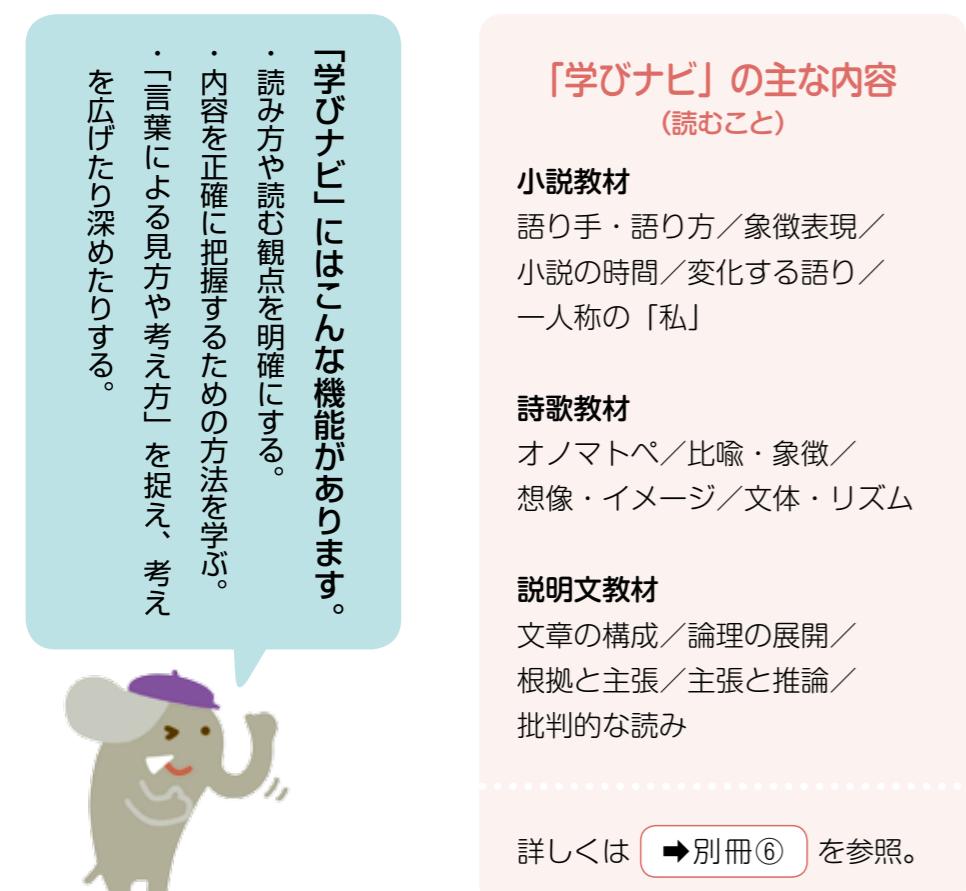
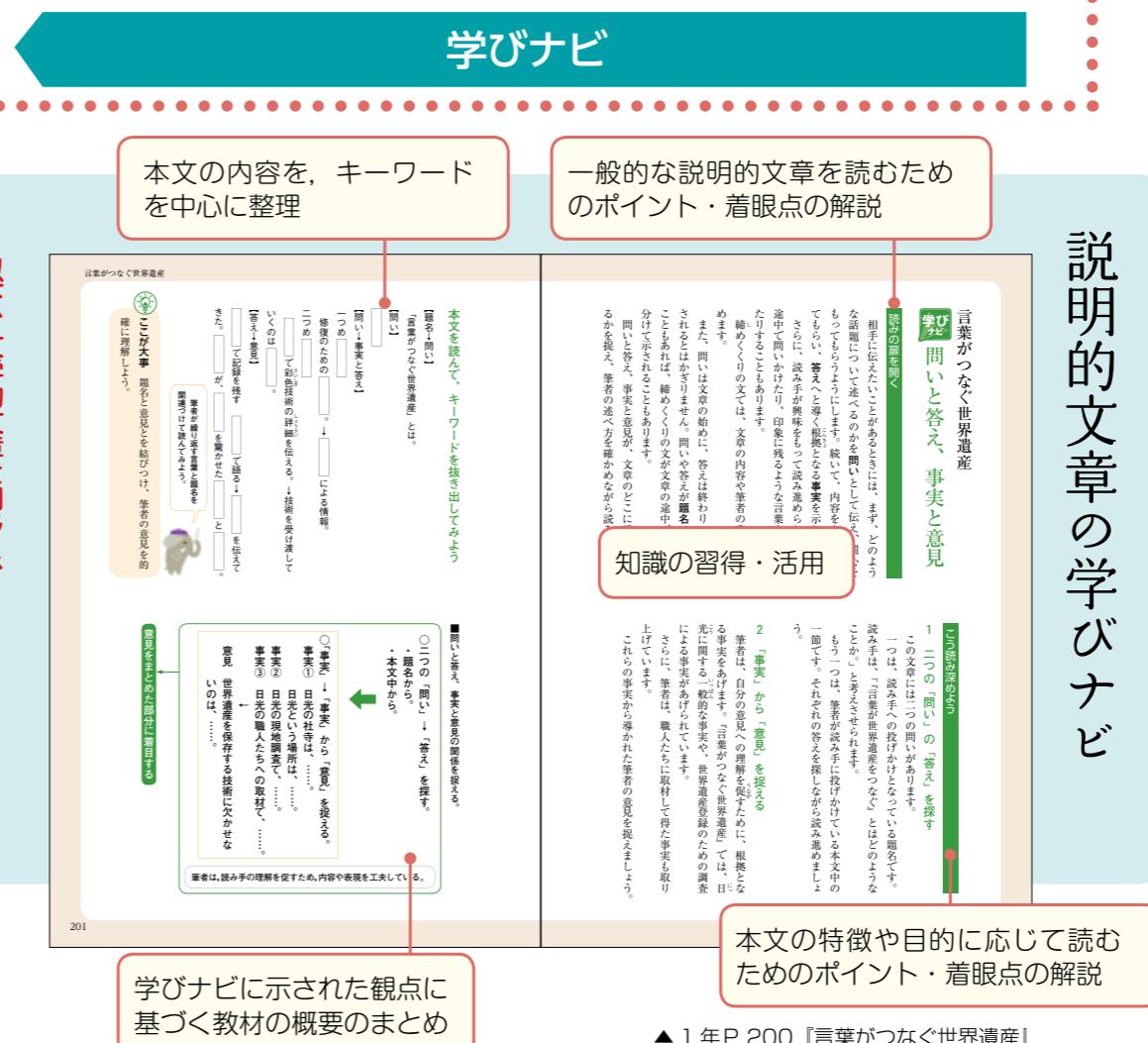
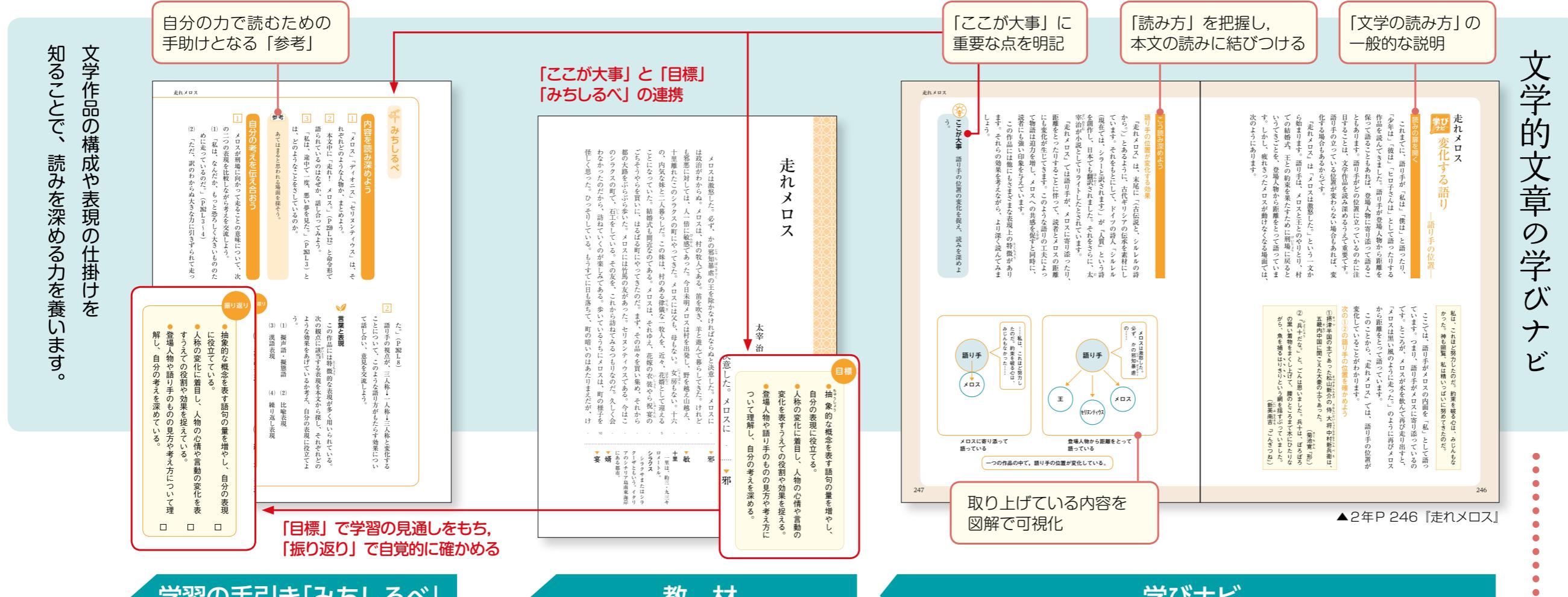
↓別冊①・⑥

「おひナビ」が開く深い読み

「ひたび」たまごのし読む

又書を理解するためには、単語の方法を獲得することが必要になります。教材文や活動の前に「学びナビ」を新設し、その教材で「何を学ぶか」を示し、見通しをもって単語を進める形になりました。「何が」だけではなく、「どのように」書かれてくるかを学べる」という、教材をより深く読むことができるになりました。

文学的文章の学びナビ



文学作品の構成や表現の仕掛けを  
知ることで、読みを深める力を養います。

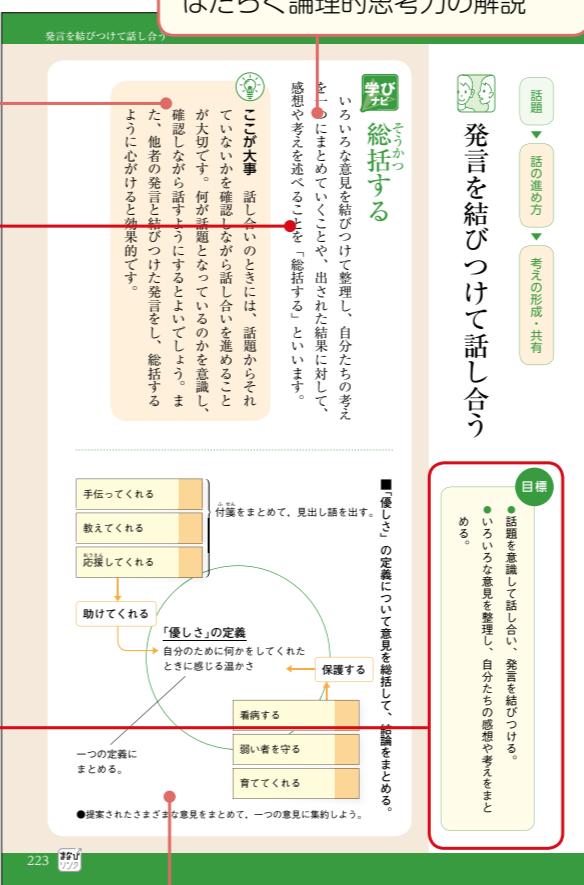
・ 内容を正確に把握するための方法を学ぶ。  
・ 「言葉による見方や考え方」を捉え、考え方を広げたり深めたりする。

## 「学びナビ」が開く主体的・対話的な表現

よりよい表現のためには、「ひいへんさればよいか」を知ることが重要です。「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材では、表現活動の中ではたらく「思考力」を学びます。



情報を整理し、表現するときに  
はたらく論理的思考力の解説

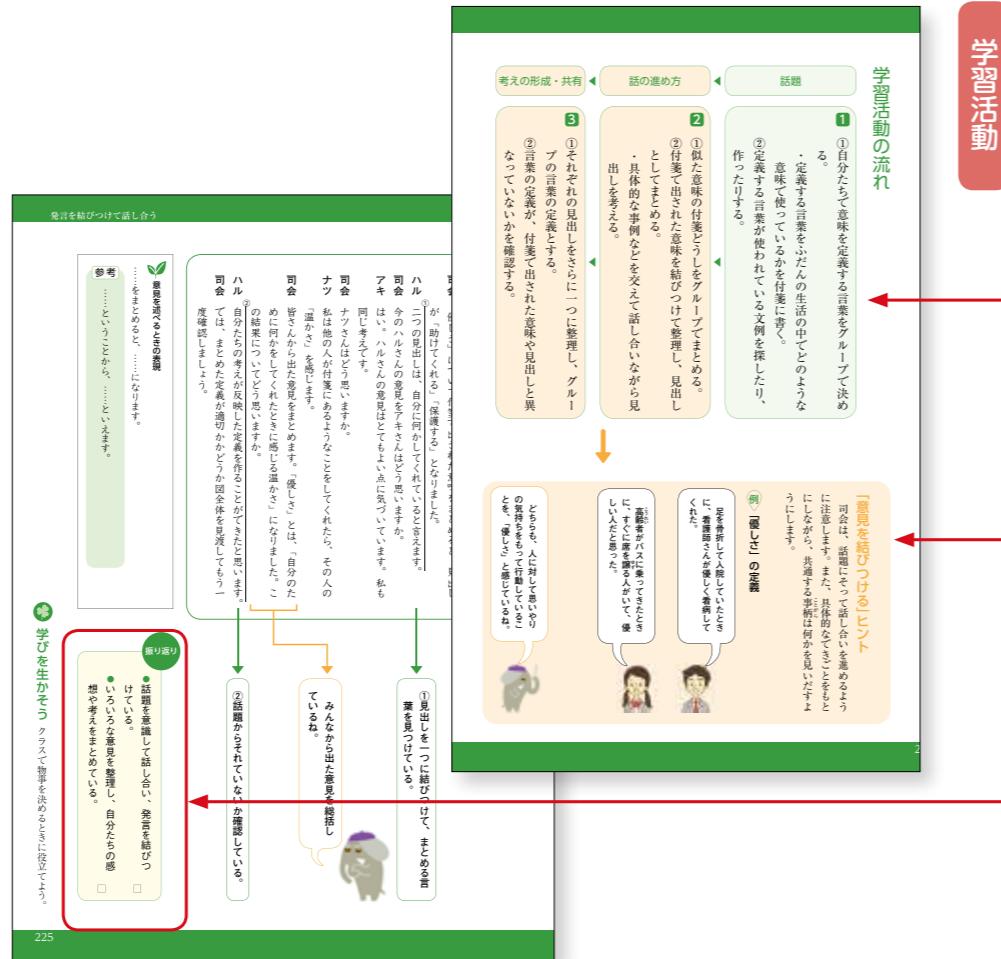


「ここが大事」  
に学習の要点  
を明示

「学びナビ」で習得  
した論理的思考力  
を、「学習活動」で  
活用していく

「目標」で学習の見  
通しをもち、「振り  
返り」で自覚的に確  
かめる

上段で示した情報を整理する手順  
をわかりやすく図解



詳しくは ➡ P 20 を参照。

## 生徒の学びと 教師の授業作りを支えたい

人見誠

「国語は何を勉強すればいいのかわからんじ。」生徒からよく聞かれる言葉です。特に、「読む」と「学習で多く聞かれます。新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」が求められていますが、「深じ学び」を実現するためには、前提となる「確かな学び」が必要です。そのためには入念な教材研究が欠かせませんが、現場の教師、特に若い先生にとっては時間を確保することは困難です。「学びナビ」は、教師にとって授業作りの指針となり、生徒にとっては「何を学べばよいか」を示し、「確かな学び」に導いてくれる存在です。また、共通の目標をもつことで、交流活動も円滑に進めることができます。さらに、目標がはつきりわかることでつけたい力が明確になり、評価もしやすくなります。そして、授業準備や評価の効率化は多忙な教師の助けとなり、今呼ばれてくる「働き方改革」にもつながるのです。まさに、これから時代にふさわしい教科書だと感じるのではないかでしょうか。

## 1 主体的・対話的で深い学びを実現する

### 「学びナビ」の主な内容 (話す・聞く／書く)

#### 話すこと・聞くこと

課題を設定する／限定する  
／関係づける／予想する／  
総括する／一般化する

#### 書くこと

課題を設定する／比較する／  
関係づける／推論する／  
評価する／組み立てる



人見誠（ひとみまこと）

目黒区立東山中学校主幹教諭。  
東京都中学校国語教育研究会事務



樺山敏郎（かばやまとしろう）

大妻女子大学准教授。  
元文部科学省国立教育政策研究所  
学力調査官・教育課程調査官。

全国学力・学習状況調査等の結果にみる中学校国語科の課題は、「伝えた内容や自分の考えについて根拠を明確にして書きたり話したりする」と「複数の資料から適切な情報を得てそれを比較したり関連付けたりする」となどです。このした課題は、教科国語の課題であるとともに、各教科等に横たわる学習の基盤となる課題でもあります。言葉を直接の学習対象とする国語科への期待は大きいものがあります。国語科でつける資質・能力は、系統的・段階的に上の学年につながるもので、螺旋的に反復的に繰り返すことで定着を図るものですね。

このした系統や段階、螺旋や反復という概念を、生徒はどうだけ意識しているのでしょうか。今回、そこへアプローチし、「学びナビ」を新設しました。単元や題材の学びが、これまでの学びからどう発展するか、このでの中心的なねじとは何か、これから学びにどうの活用できるかを、生徒の視点に立ってビジュアルを工夫して示しました。いわば学びの羅針盤としての役目があり、見開きのページの確実な習得と各教科等での活用が必ずや学力向上につながると期待しています。

## 学力向上と新しい国語教科書 樺山敏郎

樺山敏郎



## SDGsを国語科の視点で教材化

① SDGs教材「持続可能な未来を創るために」を全学年に新設しました。生徒一人一人が課題を発見し、「正解のない問い」に向き合いながら、考えを深めることができます。

②各領域で扱う話題や題材を、**SDGsの視点で選定**しました。現代の多様な課題に対して自ら考えて、意見を交流することだ、「主体的・対話的で深い学び」を実現します。

話すこと・聞くこと						教材
子どもの権利 (みさしのへい)	発音を結びつけて話してみる	調べた内容を図へ	内容を整理して説明する	お気に入りの一品を紹介する	P25	
P177	P223	P179	P47			<p>話題の設定、情報の収集、内容の検討 日常生活の中から話題を決める。 集めた材料を整理し、伝え合うう内容を検討する。</p> <p><b>話す</b> 構成の検討、考え方の形成 話の中心的な部分と付加的な部分、事業と意見との関係などに注意して、話の構成を考える。</p> <p><b>表現、共有</b> 相手の反応を踏まえ、自分の考えがわかりやすくなるよう表現を工夫する。</p>
						<p><b>聞く</b> 構造と内容の把握、精算・解釈、考え方の形成、共有 経験したり質問したりしながら内容を捉える。 共通点や相違点を踏まえ、自分の考えをまとめる。</p> <p><b>話し合う</b> 話し合いの進め方の検討、考え方の形成、共有 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめる。</p>
<b>報告</b>		<b>質問</b>	<b>説明</b>	<b>紹介</b>		<p>話したり、聞いて質問したり意見を述べたりする。</p> <p>少人数で話し合う。</p>
語彙	情報	語彙	情報	語彙	<b>知識および技能</b>	
	総括する	予想する	関係づける		 <b>学びナビ</b>	

▲ 1年P8『言葉の地図』



## ②全学年、各領域でSDGsを取り入れた話題、題材を設定

**▲ 3年P 48『薔薇のボタン』**

**▲ 2年P 115『根拠をもとに意見文を書く』**

**▲ 1年P 170『子どもの権利』**

②全学年、各領域でSDGsを取り入れた話題、題材を設定



一一〇一五年の国連サミットで採択された、二〇三〇年までに持続可能でよりよい世界を目指すために定められた国際目標です。地球上の「誰一人として取り残さない」を合い言葉に、17のゴール、169のターゲットから構成されています。日本国内でも、企業・自治体などが積極的に取り組んでいます。

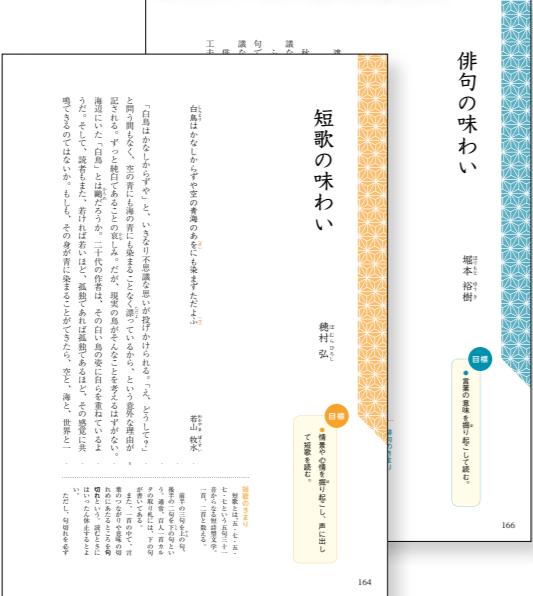
SDGsと  
た

# 読むこと (文学的文章)

文学としての味わい、人間観を養い、情緒を育む  
小説の仕掛けのおもしろさをとおして、内容を深く読む

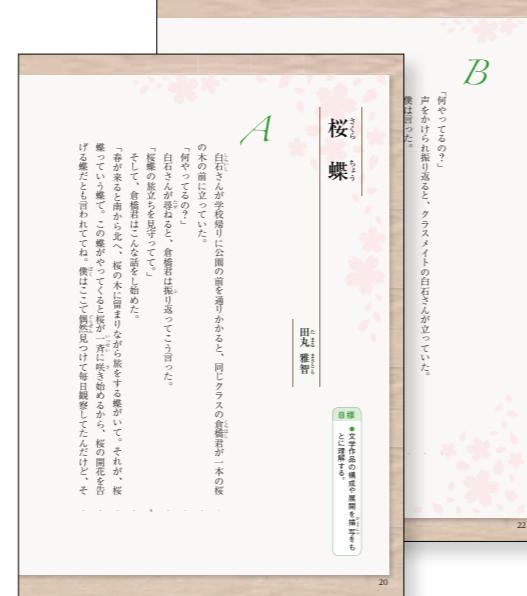
別冊  
③

▼3年P 166『俳句の味わい』



▲2年P 164 『短歌の味わい』

名作から現代の作品まで、気鋭の歌人、俳人が読み解く。



▲1年P 18『桜蝶』

同一のストーリーを異なる語りで表現する。文学の仕掛けのおもしろさにふれる。

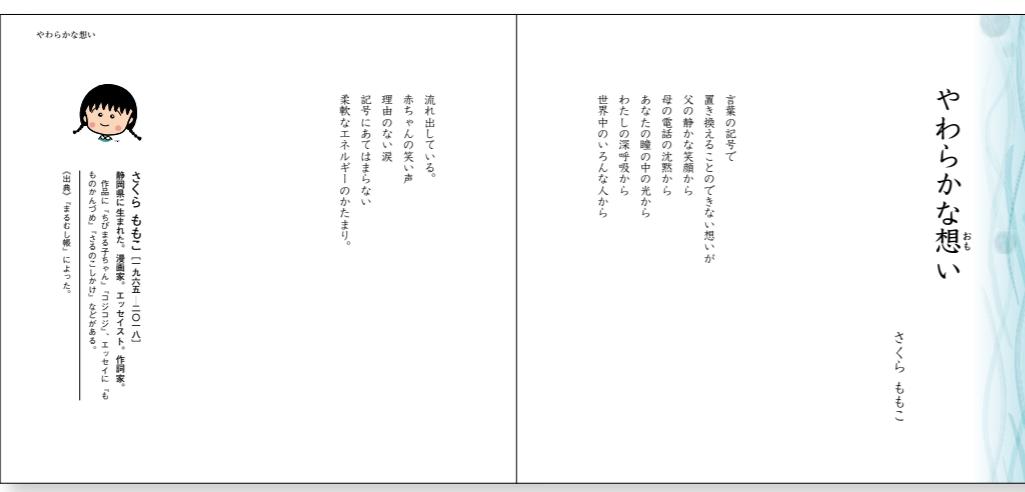
○社会や人間にに対する認識力を高める作品を教材化

A close-up photograph of a traditional Japanese garment, specifically a fukinuki yosegi (a type of wrap). The fabric is a light-colored, textured cloth. Three large, vibrant red rosettes (kanzashi) are pinned to the fabric at different angles. There are also small, circular white patches or embroidery on the fabric. The lighting highlights the texture of the cloth and the metallic sheen of the pins.

▲3年P 48『薔薇のボタン』  
被爆した少女が残した服をとおして、平和について新たな視点で考察する。



▲3年P 22『なぜ物語が必要なのか』  
平和や人権などを背景に、文学と生きることとの関係を考える。P.22



▲3年P 266『やわらかな想い』  
送り出しの詩として、さくらももこの詩を教科書に初めて掲載

言葉の自習室	読書	小説・随筆	詩・短歌・俳句	年
花の詩画集 デューク 藤本英夫	銀のしづくへ降る降る 蜘蛛の糸 芥川龍之介	ベンチ ハンス＝ペーター＝ リヒター 少年の日の思い出 ヘルマン＝ヘッセ 	新 桜蝶 田丸雅智 オツベルと象 寛沢賢治 	ふしぎ 金子みすゞ 河童と蛙 草野心平 四季の詩 安西冬衛ほか
字のない葉書 照屋林賢／一戸謙二	悠久の自然 星野道夫	坊っちゃん 夏目漱石 	夏の葬列 山川方夫 走れメロス 太宰治 	虹の足 吉野弘 新 短歌の味わい 穂村弘ほか 新 豚 木坂涼 立つてぐる春 川上弘美 新 なぜ物語が必要なのか 小川洋子
言葉でつかんだ世界 — 国枝慎吾	語り継ぐもの 吉永小百合	最後の一句 森鷗外 	私 三崎亜記 故郷 魯迅 バースディ・ガール 村上春樹 	春に 谷川俊太郎 新 俳句の味わい 堀本裕樹ほか 初恋 島崎藤村 新 やわらかな想い わくわくむかじ

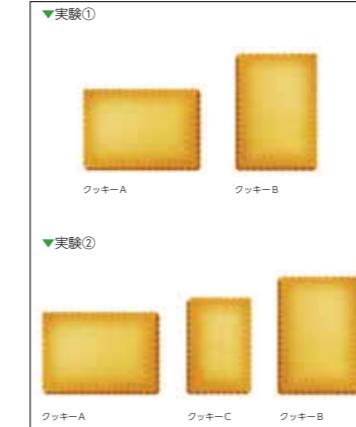
# 読むこと（説明的文章）

多種多様な側面から現代社会の課題に  
ふれることで、深い思考へと導く

別冊③  
新：新教材

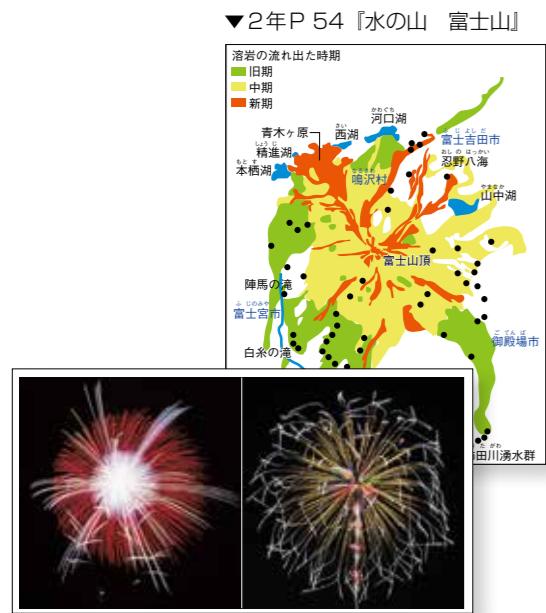


▲1年P 86『森には魔法つかいがいる』  
森と川と海の豊かな関係について、図や写真とともに読み解く。



▲1年P 32『自分の脳を知っていますか』  
人間の脳のはたらきについて、実験をとおして考える。

▼1年P 200『言葉がつなぐ世界遺産』



▲2年P 46『日本の花火の楽しみ』  
日本人が大切に思う対象について、図や写真と関連させながら二つの文章を比較する。



▲3年P 90『async——同期しないこと』  
現代の社会と人間との関わりを、異なる立場からの主張を読み比べて考える。

## ○論理的思考力を育てるための工夫

1年	2年	3年
<p><b>言葉の自習室</b></p> <p>説明・報告・実用・評論・論説</p> <p>新 地域から世界へ—ものづくりで未来を変える—</p> <p>関根由子</p> <p>▼「有松・鳴海絞り」の模様の例</p> <p>さしあげり 手ぬぐい 折り畳みり 薄絞り</p> <p>言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明</p> <p>水の山 富士山 丸井敦尚</p> <p>日本の花火の楽しみ 小野里公成</p>	<p>新 子どもの権利 大谷美紀子</p> <p>新 森には魔法つかいがいる 隅山重篤</p> <p>自分の中の世界へ—ものづくりで未来を変える—</p> <p>関根由子</p> <p>▼「有松・鳴海絞り」の模様の例</p> <p>さしあげり 手ぬぐい 折り畳みり 薄絞り</p> <p>言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明</p> <p>水の山 富士山 丸井敦尚</p> <p>日本の花火の楽しみ 小野里公成</p>	<p>新 Aーは哲學できるか 森岡正博</p> <p>new sync——同期しないこと 坂本龍一</p> <p>新 青春の歌 穀名性の光 穀村弘</p> <p>新 問いかける言葉 国谷裕子</p> <p>新 実用文を読む</p> <p>よくある質問 (Q&amp;A)</p> <p>お問い合わせ先 ○○市立図書館 管理部</p> <p>電話 ×××-×××-×××</p> <p>メール ◎◎◎◎@○○○.jp</p> <p>スマートフォンで自然の音を集める</p>
<p>言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明</p> <p>新 地域から世界へ—ものづくりで未来を変える—</p> <p>関根由子</p> <p>▼「有松・鳴海絞り」の模様の例</p> <p>さしあげり 手ぬぐい 折り畳みり 薄絞り</p> <p>言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明</p> <p>水の山 富士山 丸井敦尚</p> <p>日本の花火の楽しみ 小野里公成</p>	<p>新 紙の建築 坂茂</p> <p>ガイアの知性 龍村仁</p> <p>▼「有松・鳴海絞り」の模様の例</p> <p>さしあげり 手ぬぐい 折り畳みり 薄絞り</p> <p>言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明</p> <p>水の山 富士山 丸井敦尚</p> <p>日本の花火の楽しみ 小野里公成</p>	<p>新 Aーは哲學できるか 森岡正博</p> <p>new sync——同期しないこと 坂本龍一</p> <p>新 青春の歌 穀名性の光 穀村弘</p> <p>新 問いかける言葉 国谷裕子</p> <p>新 実用文を読む</p> <p>よくある質問 (Q&amp;A)</p> <p>お問い合わせ先 ○○市立図書館 管理部</p> <p>電話 ×××-×××-×××</p> <p>メール ◎◎◎◎@○○○.jp</p> <p>スマートフォンで自然の音を集める</p>
<p>説明・報告・実用・評論・論説</p> <p>新 地域から世界へ—ものづくりで未来を変える—</p> <p>関根由子</p> <p>▼「有松・鳴海絞り」の模様の例</p> <p>さしあげり 手ぬぐい 折り畳みり 薄絞り</p> <p>言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明</p> <p>水の山 富士山 丸井敦尚</p> <p>日本の花火の楽しみ 小野里公成</p>	<p>新 紙の建築 坂茂</p> <p>ガイアの知性 龍村仁</p> <p>▼「有松・鳴海絞り」の模様の例</p> <p>さしあげり 手ぬぐい 折り畳みり 薄絞り</p> <p>言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明</p> <p>水の山 富士山 丸井敦尚</p> <p>日本の花火の楽しみ 小野里公成</p>	<p>新 Aーは哲學できるか 森岡正博</p> <p>new sync——同期しないこと 坂本龍一</p> <p>新 青春の歌 穀名性の光 穀村弘</p> <p>新 問いかける言葉 国谷裕子</p> <p>新 実用文を読む</p> <p>よくある質問 (Q&amp;A)</p> <p>お問い合わせ先 ○○市立図書館 管理部</p> <p>電話 ×××-×××-×××</p> <p>メール ◎◎◎◎@○○○.jp</p> <p>スマートフォンで自然の音を集める</p>

# 伝統的な言語文化

古典の教養を培つ作品と、興味を誘つ多彩な資料

**蓬萊の玉の枝と偽りの苦心談**

同じ作品から別の章段を掲載しています。

**蓬萊の玉の枝と偽りの苦心談** 竹取物語

▲1年P 296

**小倉百人一首**

全首を掲載しています。

**小倉百人一首**

▲1年P 306

**四季のたより** (各学年4本)

美しい写真とともに季節感を味わいます。

**四季のたより 春 風**

▲3年P 72

**言葉の自習室**

**漢文**

**故事成語——中国の名言——**

**新助長**

**古文**

**物語の始まり——竹取物語——**

**桃太郎、浦島太郎などのなじみ深い昔話を入り口に、古典の世界へ**

**新たに「助長」を採録**

**矛盾**

**新助長**

**古文と絵巻で、かぐや姫の誕生と求婚譚・昇天を扱い、物語全体の展開を示した**

**物語の始まり——竹取物語——**

**桃太郎、浦島太郎などのなじみ深い昔話を入り口に、古典の世界へ**

**言葉の自習室**

**漢文**

**故事成語——中国の名言——**

**新助長**

**古文**

**物語の始まり——竹取物語——**

**桃太郎、浦島太郎などのなじみ深い昔話を入り口に、古典の世界へ**

**新たに「助長」を採録**

**矛盾**

**新助長**

**古文と絵巻で、かぐや姫の誕生と求婚譚・昇天を扱い、物語全体の展開を示した**

**物語の始まり——竹取物語——**

**桃太郎、浦島太郎などのなじみ深い昔話を入り口に、古典の世界へ**

**扇の的**

**各地の孔子廟の紹介**

**一千五百年前からのメッセージ——孔子の言葉——**

**新仁和寺にある法師**

**敦盛の最期——平家物語——**

**言葉の自習室**

**扇の的**

**各地の孔子廟の紹介**

**一千五百年前からのメッセージ——孔子の言葉——**

**新仁和寺にある法師**

**敦盛の最期——平家物語——**

**和歌の調べ**

**漢詩とのつながりを捉え、理解を深める**

**旅立ち 平泉 立石寺**

**和歌の調べ**

**漢詩とのつながりを捉え、理解を深める**

**旅立ち 平泉 立石寺**

**風景と心情——漢詩を味わう——**

**李白と杜甫の代表的な絶句・律詩を採録**

**和歌の調べ**

**漢詩とのつながりを捉え、理解を深める**

**旅立ち 平泉 立石寺**

**風景と心情——漢詩を味わう——**

**李白と杜甫の代表的な絶句・律詩を採録**

**和歌の調べ**

**漢詩とのつながりを捉え、理解を深める**

**旅立ち 平泉 立石寺**

**和歌の調べ**

**漢詩とのつながりを捉え、理解を深める**

**旅立ち 平泉 立石寺**

**和歌の調べ**

**漢詩とのつながりを捉え、理解を深める**

**旅立ち 平泉 立石寺**

**新昔話と古典——箱に入った桃太郎**

**一年**

**敦盛の最期——平家物語**

**二年**

**旅への思ひ——芭蕉と「おくのほそ道」——**

**三年**

**新...新教材**

新...新教材

18

19

世界はとても多面的だ。多重的で多層的。どこから見るかで景色は全く変わる。

3年生 森達也 「メディア・リテラシーはなぜ必要か?」(P.60)



(各教材本文より)

SNSはあくまでもリアルな世界を補完するコミュニケーションツールである。



2年生 高橋暁子『SNSから自由になるため』(P.8)



卷之三

持つべき情操社会で自分にとって必要な情操の砥に接する機会をもつて、情操を育成するため、情報モラルやメディア・リテラシーについて解説した読み物を設けました。

○メトリア・リトルシーア情報モードル (読み物)



# メディアと表現

持つべき情操社会で自分にとって必要な情操の砥に接する機会をもつて、情操を育成するため、情報モラルやメディア・リテラシーについて解説した読み物を設けました。

せめやかなメディアと商業の関係を理解するため、「学びナビ」「でそれぞれのメディアの特徴を解説し、活動をとおして考へ、表現する教材を設けました。

## ○メディアの手法を理解し、表現する学習活動



卷之三

思考をはたらかせて表現力・コミュニケーション能力を高める

「語り」と「聞く」、「書く」と「読む」教材は、学習過程と、学習活動の重音を「ペクト」と明示しています。

社会に出てから「ハラコ」ーションの場面を例に、言葉と社会を繋げるツリムです。

卷之三



## 「言葉と社会」主な内容

- 1年 · 言葉とコミュニケーション（対面コミュニケーションと非対面コミュニケーション） P 26  
· イメージを言葉にする（大脑のはたらきと表現） P 178
  - 2年 · 社会で求められる表現（具体的に伝える・わかりやすく伝える） P 69  
· 社会生活と言語コミュニケーション（大切にしたい四つの要素） P 236
  - 3年 · コミュニケーションの場を考える（場に応じた表現や話題） P 200  
· 自分の意見を述べるとき（言葉の力と裁判） P 234

**理解に役立つ言葉**

文章を読むときに参考になる語句をまとめて紹介

「この教材で学ぶ言葉」

「読むこと」教材では、「この教材で学ぶ言葉」として、脚注語句を教材末にまとめて提示

学習指導要領で重視されている「語彙」「情報の扱い方」について、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「読解する」教材で具体的に取り上げています。言葉を正確に理解するだけではなく、文章などに示された情報を読み、適切に表現する能力を高めます。

考え方やイメージに  
関わる言葉

理解に役立つ言葉

参考用語

- 173 意監視
- 172 意支配的
- 173 文後を絶たない
- 176 意寛容
- 173 文類明確
- 174 文の一人です
- 175 者過程
- 175 類確信

▲ 2年折込④『理解に役立つ言葉』

▲ 1年P 170『子どもの権利』

情報の関係を整理し、表現するときに役立つ語彙や表現を具体的な文型として提示

「表現に役立つ言葉」

意見を述べる活動

参考用語

- ……という観点から考えると……
- ……だとすれば……と考えられます
- ……ということから……と言えます
- まとめると……ということがあります
- ……という順序で考えると……
- しかし……いうことが考えられます

「情報の扱い方」を踏まえた、「論理的思考力」や表現を解説

参考用語

- ……には、共通点（相違点）があります。
- ……と比べると……です。

ここが大事

比較する

参考用語

- ……には、相手の話を聞く際には、論理の展開に注意することや、筋道の通った話の進め方がさうしを比べたり、自分の考え方と話し手の考え方を比べたりすることが大切です。

▲ 2年折込⑥『表現に役立つ言葉』

▲ 2年P 207『相違点を明確にして聞く』

## 語彙／情報の扱い方

言葉をとおした理解や言葉による表現の基盤となる  
語彙や情報の扱い方の充実

別冊④



▲ 3年 P 48『薔薇のボタン』 ▲ 2年 P 72『夢を跳ぶ』 ▲ 1年 P 52『ベンチ』



1年 P 128『蜘蛛の糸』  
2年 P 146『坊っちゃん』夏目漱石  
3年 P 140『最後の一句』森鷗外



▲ 2年 P 114『広がる本の世界4』



▲ 1年 P 52『ベンチ』



## ○ 読書作品

「読書への招待①」生徒の読書意欲を喚起する作品を選定しました。

「読書への招待②」三大文豪の作品をはじめとした解説とともに掲載しました。

近代、現代の作品を読み、本や情報の知識を広げ、読書生活を豊かにする

P 14 · P 16

## ○ 図書館活用・情報活用

読書交流、図書館やインターネットの活用などに関する多様な情報を取上げました。

# 言語・漢字

日常生活や他教科の学習とも関わりながら、生きた言葉の学習を深める

## 学びのチャレンジ

多様なテキストを読み解く

導入教材（言葉の小窓・文法の小窓）で言葉の課題を提示し、巻末の「解説教材」で、詳しく学習します。

### 導入教材



### (言葉の小窓・文法の小窓)

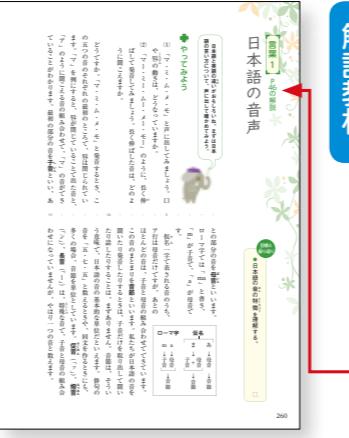
▲1年P 46 「言葉の小窓1 日本語の音声」

中学校で学習する全ての漢字を次の教材で学びます。（未提出漢字はありますせん）

- ・読むこと教材……本文中に出て来る新出漢字。
- ・漢字の広場……漢字の基礎知識。
- ・漢字の練習……練習問題形式。

新出漢字は、書く学習への配慮で、教科書体で示してあります。

・読むこと教材……本文中に出て



▲1年P 260 「日本語の音声」



▶1年P 44  
「漢字の広場1  
漢字の部首」

に求められる読解力・表現力を育成する問題を掲載しています。さまざまな文章や資料から関連性を読み取り、考えて表現する力を養います。

### 解説教材

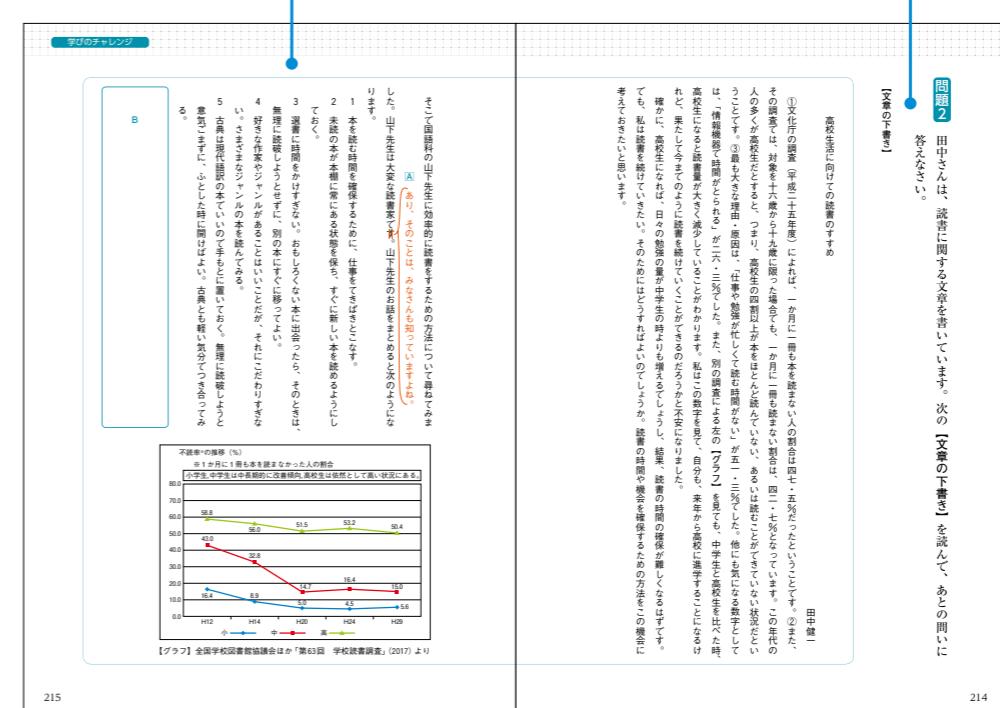
## まなびリンク

デジタル資料で学習を支援

別冊⑤

図表やグラフなど、文字以外の情報（非連続型テキスト）と、文章を関連づけて読み解く

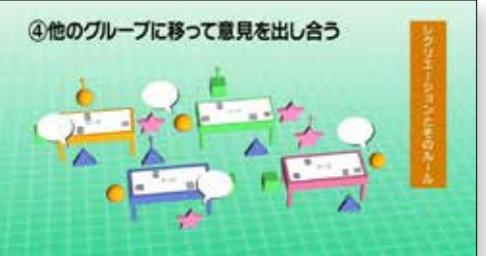
問題は、文学、説明文、実用文など、幅広い文種を選定



▲3年P 208 「学びのチャレンジ」

## 動画

言語活動などに役立つ映像資料



## 読み物

教材内容を補足するコラム



## 古典

古典の知識や興味を広げる資料



## 図書紹介

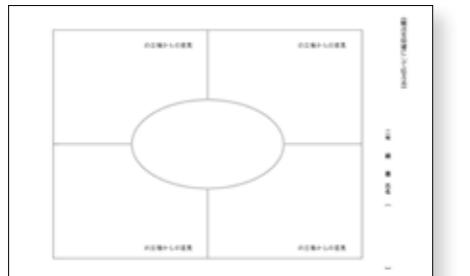
読書活動を広げる資料



生徒の自学・自習に役立つ資料を、ホームページから利用でもあります。

## ワークシート

自学自習を助けるワークシート

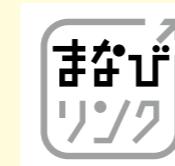


## ウェブサイト

教材に関するウェブサイトの紹介



このマークについている教材は、教科書（各学年P 12）にあるQRコードやJRしから、教育出版ホームページ上の専用ページにリンクされていて、デジタル資料を閲覧することができる。ワークシートなどはダウンロードして使用するのもできる。



3年生



2年生



1年生

コンテンツ数

2年生  
68本

1年生  
57本

3年生  
69本



## 言語教材

多様なテキストを読み解く

## 漢字学習

読み解く

全国学力・学習状況調査やユーハなじを踏まえ、これから社会に求められる読解力・表現力を育成する問題を掲載しています。さまざまな文章や資料から関連性を読み取り、考えて表現する力を養います。

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## 学びのチャレンジ

読み解く

## 言語・漢字

読み解く

## 言語教材

読み解く

## 漢字学習

読み解く

## &lt;h2



# 表紙

かけがえのない三年間を応援

## 表紙画家メッセージ

吉實恵



伝え合う言葉

中学校国語

中学校国語

中学校国語

1年生「緑のさざめき」

2年生「幕開け」

3年生「風走る」

中学時代に国語の教科書で出会った小説や詩は、今の私の中にも息づいています。誰かの言葉や物語に刺激を受けて日常が輝いて見える、そのような経験を教科書から得て目の前に広がる世界をのびのびと歩んでほしい。感性豊かなかけがえのない三年間を応援する気持ちで描きました。



伝え合う言葉

中学校国語

中学校国語

1年生「緑のさざめき」

2年生「幕開け」

3年生「風走る」

吉實恵（よしわねめぐみ）  
書籍、雑誌、広告などで広く活躍している。  
【最近の作品】  
・映画『ドラえもんのび太の月面探査記』ポスター  
・JR東日本発行新幹線車内サービス誌「トランヴェール」表紙など。

# 学びのユニバーサル

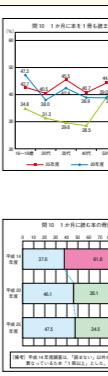
見やすく、わかりやすく

## カラーユニバーサルデザイン

誰もが使いやすい教科書を目標し、教材化やデザインに配慮しました。

\* 発達段階に応じて、1年生は2.3年生より文字を大きく、行間を広げています。

1年 18級 37字×16行



▲ 3年P 208  
『学びのチャレンジ』

2・3年 16級 42行×18行



専門機関(CUDO)  
の認証を得ています。

客は夕方の散歩から帰つては消えうせようとしていた。はれて、遠くかなたまで広がれど、遠くかなたまで広が

メロスは激怒した。必ず、かれは政治がわからぬ。メロスは、も邪悪に対しては、人一倍に敏感な十里離れたこのシラクスの町に、

**学習しやすいフォントを採用**  
読みやすく、学びやすいフォントを独自に開発。

## UROFFONT

今は昔、吳音・漢音・唐音  
一般的な明朝体 表糸

(ともに原寸大)

\* 図解などを効果的に使い、学習内容の視覚化を工夫しています。  
\* 特別支援教育の専門家(名越斉子先生)の校閲を得ています。

## デジタル教科書・デジタル教材

学習の可能性を広げる

### 学習者用デジタル教科書

何度も書き消しができ、試行錯誤や考え方の共有に役立ちます。



①紙面を表示するときは、三つの基本機能がいつでも表示されています。

- ②充実の学習者支援機能
- ・自動音声読み上げ
- ・総ルビ(ふりがな)
- ・分かち書き
- ・リフロー

- ③紙面と学習者支援画面の表示を、タブの選択で簡単に切り替えられます。
- ・書体変更
- ・文字サイズ変更
- ・色変更
- ・行間変更



- 必要な情報だけを見せる表示切り替えできます。
- ・訓点
- ・読み順
- ・対句・押韻
- ・朗読

\* 「コンテンツ」の一部です。

# 教師用指導書・拡大教科書・教材品のご案内

授業を支援する

## 教師用指導書

総説部においては、教科書の編集の方針、「学びナビ」を新設し

た意図、「主体的・対話的で深い学び」を実現する手立てを解説しています。

教科書と同じ紙面に、授業展開の計画や、教材研究、指導の重点、設問の解答例などをカラーで示します。

## 教材研究編

各教材においては、学習指導要領の指導事項と教材設定のねらい、「学びナビ」の使い方、「主体的・対話的で深い学び」に資する授業の工夫、作品・文章の構成、授業展開例、ワークシート例のほか、板書例、発問例など、具体的な指導のてだて、付録「言葉の白眉室」の教材解説も示しています。

## データ資料集

ワークシート（記入例つき）・評価問題例・教材原文データを収録。テストを作成する際に加工できます。

## 音読・朗読CD集

第一線で活躍する俳優やアナウンサーによる音読・朗読。漢詩教材では中国語による朗読も適宜収録。

## DVD

教科書教材に即した「中学国語DVD」

「言葉がつなぐ世界遺産」「水の山 富士山」など 11巻

古典学習に資する映像資料

古典DVDシリーズ4巻、鑑賞入門2巻、デジタル古典の背

景3巻、アニメ古典文学館6巻、アニメ漢詩・漢文4巻

※指導書・教材品の内容は変更になる場合があります。

## 拡大教科書

弱視の生徒にとって見やすく使いやすいよう、教科書の文字を大きく、太くしています。写真や図版の大きさや位置も、レ

イアウトを再構成し、学習に配慮しています。



▲拡大教科書画面イメージ

## 教育出版の国語教科書 言葉と向き合い、「学び」を生み出す

田近洵一



田近洵一 (たぢかじゅんいち)  
東京学芸大学名誉教授。  
早稲田大学教授などを歴任。

学び手である子どもの視点に立ち、子どもの興味・関心に寄り添つて、豊かな言語活動を触発し、主体的な言葉の学びを引き出すことのできる教科書——それは、教科書編集をとおして、これまで私たちが一貫して追究してきたことでした。特に、二十一世紀を迎える、教育出版の国語教科書は、わが国の言語や言語文化に関する基礎素養を育てるとともに、課題の発見から追究に向けて展開する主体的な言語活動をとおして、新しい価値ある情報を生み出していく「生きる力」としての国語力を育てようとしてきました。まさにそれは、新しい令和の時代になつて、改めて求められる理想の教科書ではないでしょうか。

約言すると、言葉や言語文化への興味・関心を育むとともに、主体的な追跡活動をとおして生きた言葉の学習の成立を図ること、それは教育出版の教科書編集に携わった、わが国を代表する優れた先達たちが求めてきたことでもありました。会社の創業者である小坂佐久馬は、戦前の北海道で小学校教師として日々の実践に打ち込んでいた教育者で、その小坂が、戦後、北海道の教師たちと、新しい時代の教科書はどうなものでありたいかということを本気で論じ合つた——その結果、生まれたのが、昭和二十五年度版の教育出版刊行の教科書『こくご』（小学二年）でした。その最初の刊行から七十年余、その間、それぞれの時代を代表する優れた教育者や研究者をはじめ、作家や評論家などの協力で、右に述べたような教育出版らしい国語教科書の基本的な性格ができあがり、全国的な支持を得てまいりました。そこで、教育出版の国語

教科書の基本的な性格の形成に編者としてお力を寄せくださった代表的ななかたがたのお名前を、次にあげておきます。

西尾実、木下順二、加藤周一、外山滋比古、今西祐行、三木卓、佐々木定夫、大村はま など。

私は、幸いにして、右記の全ての先生がたと、教科書編集の席を同じくさせていただきましたが、それぞれのお立場から、教材に関する厳しい指導をたまわりました。

私が編集に直接に参加するようになったのは、昭和五十五年度版小学校教科書からでした。特に中学校編では、小海永二と北原保雄、そして私の三人が、大村はまなどの先輩と一緒に、教科書教材を起動教材とする新しい学習活動の開発と取り組み、それを「言語学習単元」という名のもとに、教科書のうえに提案してきました。さらに、新しい教材の発掘と、学習活動の開発は、教育出版が発足の当初から力を入れてきたことで、それは今日でも変わりません。第九次の教育課程の施行を前にして、私たちは、未来を見据えて、「言葉による見方、考え方」をはたらかせる学習活動に視点を置き、子どもが主体的に

「言葉と向き合う」教科書を提供したいと考えています。



最初期の教育出版国語教科書  
(昭和28年度版小学校・昭和29年度版中学校)

## 著者の紹介

児玉 忠	宮城教育大学教授
植山 俊宏	京都教育大学教授
丹藤 博文	愛知教育大学教授
北原 保雄	元筑波大学学長
田近 淳一	東京学芸大学名誉教授
相沢 毅彦	早稲田大学高等学院教諭
安藤 宏	東京大学教授
池谷 裕二	東京大学教授
石井 健介	前東京学芸大学附属小金井中学校副校長
伊藤 氏貴	明治大学准教授
今井 上	専修大学教授
入部 明子	つくば国際大学教授
岩崎 淳	学習院大学教授
有働 裕	愛知教育大学教授
小野寺アキ子	東京都立南多摩中等教育学校教諭
笠井 正信	中央大学特任教授
勝亦あき子	東京大学教育学部附属中等教育学校教諭
樺山 敏郎	大妻女子大学准教授
北原 博雄	玉川大学教授
木村 裕	滋賀県立大学准教授
ロバート・キャンベル	国文学研究資料館館長
工藤 哲夫	白鷗大学教授
齋藤 知也	山梨大学大学院准教授
佐野比呂己	北海道教育大学教授
佐野 幹	宮城教育大学准教授
菅原 利晃	北海道教育大学准教授
鈴木 愛理	弘前大学講師
鈴木 一史	茨城大学教授
永田 佳之	聖心女子大学教授
中西 淳	愛媛大学教授
羽田 潤	兵庫教育大学准教授
針本 正行	國學院大學学長
人見 誠	東京都目黒区立東山中学校主幹教諭
藤本 宗利	群馬大学教授
穂村 弘	歌人
松山 雅子	四天王寺大学教授
三上 英司	山形大学教授
三井はるみ	國學院大學教授
本橋 幸康	埼玉大学准教授
矢澤 真人	筑波大学教授
山下 直	文教大学教授
牛山 恵	都留文科大学名誉教授
佐佐木幸綱	歌人
須貝 千里	山梨大学名誉教授
吉田 裕久	安田女子大学教授
教育出版株式会社編集局	

教育出版（17教出）  
中学国語 教科書番号

1年

703

2年

803

3年

903

特別支援教育監修

名越 斎子  
埼玉大学教授SDGsとESDに  
関する校閲手島 利夫  
前東京都江東区立八名川小学校校長新しい教科書の  
特設サイトは  
こちらから！教育出版ホームページからも  
アクセスできます。

## 本社・支社・営業所

本社	〒135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館	TEL. 03-5579-6278	FAX. 03-5579-6444
北海道支社	〒060-0003 札幌市中央区北3条西3-1-44 ヒューリック札幌ビル 6F	TEL. 011-231-3445	FAX. 011-231-3509
函館営業所	〒040-0011 函館市本町6-7 函館第一ビルディング 3F	TEL. 0138-51-0886	FAX. 0138-31-0198
東北支社	〒980-0014 仙台市青葉区本町1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル 7F	TEL. 022-227-0391	FAX. 022-227-0395
中部支社	〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-40 カジウラテックスビル 5F	TEL. 052-262-0821	FAX. 052-262-0825
関西支社	〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27 ヨシカワビル 7F	TEL. 06-6261-9221	FAX. 06-6261-9401
中国支社	〒730-0051 広島市中区大手町3-7-2 あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル 5F	TEL. 082-249-6033	FAX. 082-249-6040
四国支社	〒790-0004 松山市大街道3-6-1 岡崎産業ビル 5F	TEL. 089-943-7193	FAX. 089-943-7134
九州支社	〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-11-30 クレセント東福岡 E室	TEL. 092-433-5100	FAX. 092-433-5140
沖縄営業所	〒901-0155 那覇市金城3-8-9 一粒ビル 3F	TEL. 098-859-1411	FAX. 098-859-1411

この資料は、一般社団法人教科書協会の「教科書発行者行動規範」に則っています。